こども基本条例　前文案（修正版）

すべてのこどもたちへ

みなさんが、この世に生まれ、育ってくれることは、私たち大人や地域にとって何よりの喜びです。

みなさん一人ひとりは、かけがえのない存在です。だれもが生まれながらに大切な権利を持つ、権利の主体です。どのような違いや事情があっても差別されることなく、安心して生き、育ち、自分らしく過ごすことができます。

みなさんには、今の自分よりもっと成長したいという思いがあることでしょう。困ったときや迷ったときには、勇気を出して自分の思いや考えを伝えたり、周りのひとに助けを求めたりすることも大切です。うまくいくときも、うまくいかないときも、さまざまな経験を通じて成長していくみなさんを、私たちは応援します。

みなさんが、困っていることや悩んでいること、楽しいこと、やってみたいこと、学びたいことなど、自分の思いや意見を安心して伝えられるように、大人は、こどもの声に耳を傾け、対話し、こどもと一緒に考え、必要な支えをします。

みなさんは、家庭、学校、地域など、さまざまなひととの関わりの中で成長していきます。そして、まちの大切な一員です。みなさんが自分の思いや意見を伝え、まちづくりにも参加できるように、私たちはその機会を大切にします。

みなさんが、このまちで生活し、学びながら未来に夢や希望を見つけ、笑顔で安心して幸せを感じられるよう、家庭、学校、地域、市役所など、まちのみんなが力を合わせます。

一人ひとりの違いや個性が認められ、みなさんが自分らしく成長できる芦屋を目指して、こどもも大人も一緒に考え、行動していきます。

すべてのこどもが、一人のひととして尊重され、安心して自分らしく成長し、笑顔で暮らすことを実現するために、この条例を定めます。

令和8年10月5日委員会での意見

資料3「条例前文案」に関する主な意見

- 前文は温かみがある一方、こどもが守られるだけの存在にならないよう、成長したいという思いや、困ったとき・迷ったときに勇気を出すことなど、こども自身の気づきや努力につながる内容も盛り込んではどうか。(西﨑委員)
  委員会後提出意見→母性を感じる文案で、権利ばかりを主張するこどもに育ってもらっては困るので、子どもにも大人の信用を得る努力としてのこどもに向けた目標がいる。父性も入れると考えると、この条例は子どもの成長を支えるものですが、どんなこどもも今の自分より、もっと成長したいと思っています。そして、こどもが成長する場面に必ずあるのが「勇気」です。困ったり、迷った時に勇気を出さないから目先の保身に走り、その子の成長が止まってしまいます。ここら辺の思いから文案を考えると、例えば以下の感じ。「みなさんは、今の自分よりもっと成長したいと思っていますね。そこを応援するのがこの条例です。みなさんには、明るく、人に親切で、困ったり迷ったりした時に勇気を出せる人に育ってほしいと願っています。この願いを叶えるために、何が必要かを考え大切なルールを作りました。」
- こどもは守られるだけでなく、意見を表明し、地域や社会に参加する存在でもある。こどもの参加を後押しする言葉を前文に加えるべき。(田原委員)
  委員会後提出意見→①上から4行目 「みなさんは、一人ひとりがかけがえのない存在で、だれもが生まれながらに大切な権利を持っています。」について、下のような変更案を。「みなさんは、一人ひとりがかけがえのない存在で、だれもが生まれながらに大 切な権利を持つ、権利の主体です。どのような違いや事情があっても差別されることなく、安心して生き、育ち、自分らしく過ごすことができます。」
  ②上から8行目 「みなさんが困っていることや悩んでいること、楽しいこと、やってみたいこと、 学びたいことなど、自分の願いや思いが伝えられ、その願いや思いを受けとめられるように、大人たちは耳を傾け一緒に考え必要な支えをします」について、「参加」のワードを加え下のように変更案を。「みなさんが、困っていることや悩んでいること、楽しいこと、やってみたいこと、学びたいことなど、自分の思いや意見を安心して伝え、大人はこどもと一緒 に対話し、一緒に考え、まちづくりにも参加できるようにします。」
  ③一番下の行 「笑顔で暮らすことを保障するためにこの条例を定めます。」 について、下のような変更案を。 「笑顔で暮らすことを実現するためにこの条例を定めます。」
- 「家庭、学校、地域、行政など」の「行政」は、こどもにとってイメージしにくいため、より分かりやすい言葉に置き換えるべき。(原委員)
  委員会後提出意見→「市役所など」にするのはどうか。